

調査船「せんかい」調査 カタクチイワシ卵出現情報

茨城県水産試験場 回遊性資源部

令和7年4月、5月の調査船「せんかい」によるカタクチイワシ卵調査結果です。

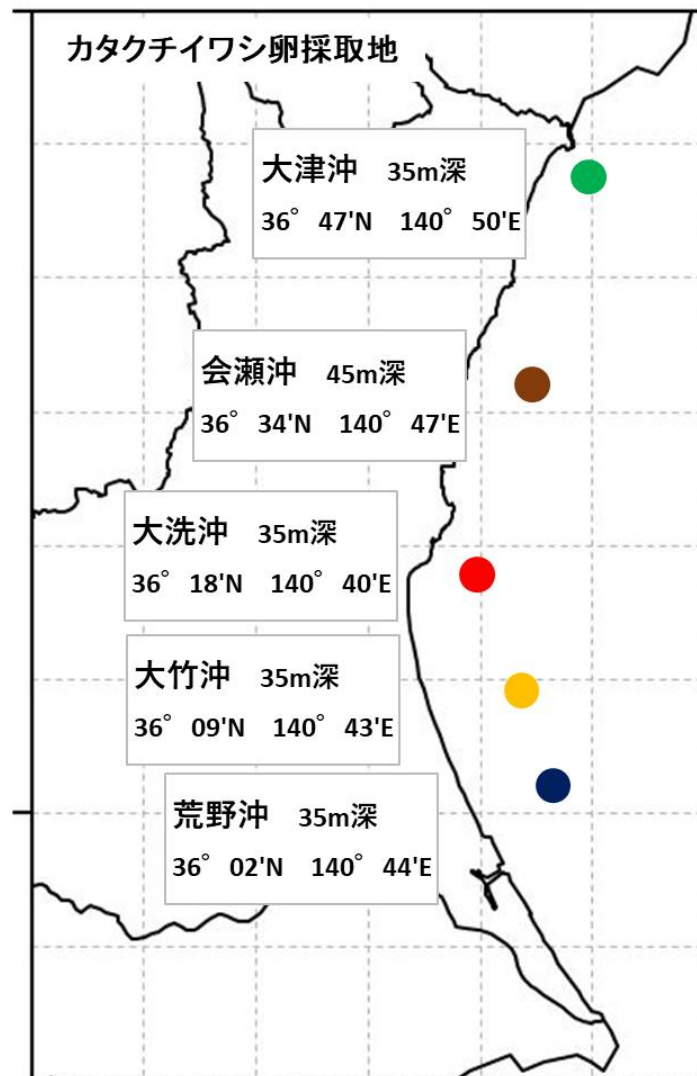
＜卵密度＞ 4月：大竹沖で多い…①

5月：大洗沖で極めて多い…②

会瀬沖、大竹沖、荒野沖でも多い…③

これまでの知見から、卵が確認されて1～1.5月でシラスの漁場が形成される見込みです。
令和7年5月は翌月に漁獲量が急増した令和5年4月よりも卵が多い傾向となり、今後が期待されます。

(° N)
37



36

